ELECOM

電卓テンキーパッド TK-DE2U シリーズ ユーザーズマニュアル

この度は、エレコムの電卓テンキーパッド"TK-DE2U"シリーズをお買いあげいただ き誠にありがとうございます。このマニュアルでは"TK-DE2U"シリーズの操作方法 と、"TK-DE2U"シリーズを安全にお取り扱いいただくための注意事項を記載してい ます。ご使用前に、必ずこのマニュアルをお読みください。なお、このマニュアルでは 一部の表記を除いて"TK-DE2U"シリーズを「本製品」と表記しています。また、この マニュアルは大切に保管しておいてください。

本製品をパソコンに接続してテンキーとして使用する場合、以下のシステム環境が 必要です。

対応機種	USB ポートを装備した IBM PC/AT 互換機		
対応 OS ※	Windows XP / Me / 2000 / 98 / 98SE		

※ Windows 98/98SE以外のOSでは、キーボードが英語101/102キー配列と誤認識されることがあります。詳しくは「ご使用にあたっての注意事項」をお読みください。

※ Windows 2000 (一部) /98/98SE では USB ドライバのインストールが必要です。「ドライバを インストールする」をお読みなり、ドライバをインストールしてください。

本製品の特長

キーボードの [NumLock] 機能をオフにしている場合、テンキーパッドで数字キー などを押すと、数字ではなく全角の英文字やひらがななどが入力されることが あります。本製品はこの問題を回避できるようになっていますので、キーボード 側の [NumLock] のオン / オフに関係なく、常に本製品上のキー表示と同じ数字 などを入力できます。

※ただし、「かな入力モード」使用時は本製品のキーを押すと、一部でかな文字が入力されることがあります。この現象を防ぐために日本語入力には「ローマ字入力モード」のご使用を推奨 いたします。



※網掛け部分のキーはパソコンやご使用の環境により異なる場合があります。

お手入れのしかた

本製品が汚れたときは、乾いたやわらかい布でふいてください。シンナー、ペン ジン、アルコールなど揮発性の液体を使用すると変質や変色をおこすことがあ ります。

ユーザーサポートについて

別紙に記載された保証規定をお確かめの上、保証書を大切に保管してください。 本製品のご使用中に何らかのトラブルが起きたとき、または操作方法や使いか たがわからないときは、エレコム総合インフォメーションセンターにご連絡くだ さい。

商品に関する ●エレコム総合インフォメーションセンター お問い合わせは TEL. 03-5337-3024	受付時間 9:00~12:00年中無休 13:00~18:00
---	---------------------------------------

ご使用にあたっての注意事項

本製品をテンキーモード(パソコンに接続して使用するモード)でご使用の場合. 以下の点についてご注意ください。

かな入力モードでの注意点

日本語入力に「かな入力モード」をご使用の場合、本製品のキーを押すと、「%」「=」 が「え」「ほ」のように一部のキーでかな文字が入力されることがあります。この 現象を防ぐために日本語入力には「ローマ字入力モード」のご使用を推奨します。

Microsoft Excel を使用する場合の注意点

Microsoft Excel で本製品を使用すると以下のような現象が起こります。 これは Microsoft Excel 側の仕様であり、本製品でこの現象を回避することはできません。

- ●セルに何も入力していない状態で本製品の ¹8 キーを押すと、本体キーボードの [Alt] キー を押したときと同じようにツールバーが選択されてしまいます。
- ●本製品の ⁽²⁰⁾ キーを押してしまった場合は、パソコン本体のキーボードの [Alt] キーを 押してください。入力可能な状態に戻ります(本製品の ⁽²⁰⁾ キーを押しても入力可能な 状態に戻すことはできません)。

Windows XP/Me/2000 上で キーボードから正しく文字が入力できない場合の解決方法

Windows 98/98SE および Windows 2000 を SP2 (サービスバック2)以降でご 使用の場合はこの現象は発生しませんので、この説明をお読みになる必要はありません。

本製品をWindows XP、Windows MeおよびWindows 2000 (SP1以前)でお使い の場合、本製品をコンピュータに接続したあと、再起動後にご使用の環境によってはキーボー ドから正しく文字を入力できなくなることがあります。これはWindowsがお使いのキー ボードを英語キーボードと間違って認識するために起こる問題です。そのため、キートップ に印字されている文字を入力しても実際の画面には異なる文字が表示されます。



これはWindowsの仕様によるものであり、弊社で認識方法を変更することはできません。 このような状態が発生している場合は、正常な状態にするための「USB キーボード 101 ->106 変更ユーティリティ」を弊社ホームページに用意しておりますので以下の手順でご 利用ください。

①弊社ホームページよりユーティリティをダウンロードします。

ダウンロード先 http://www.elecom.co.jp/support/download [ペリフェラル]の項目から[ツール類]を選択し、「USB キーボード 101->106 変更ユー ティリティ」をダウンロードしてください。

②ダウンロードしたファイルをダブルクリックして任意の場所に解凍します。

③インストール・使用方法については、ユーティリティに添付されている readme テキストをご覧ください。

各部の名称とはたらき



1	コネクタ接続口 (側面)	パソコンに接続するとき、ここに付属のUSBケーブルを 接続します。
2	液晶画面	入力した数値や計算結果、モード名などが表示されます。
3	太陽電池パネル	太陽電池で動作するための光を取り込みます。
4	(PC/CAL)+-	電卓モードとテンキーモードを切り替えます。
5	+-	(A) を押すと電源が入ります。その他のキーについては「電卓 モードでの操作のしかた」および裏面の「テンキーモードでの 操作のしかた」をご覧ください。
6	ケーブル収納部	USB ケーブルが入っています。USB ケーブルを使用しない ときはここに収納します。
7	リセットスイッチ	本製品をリセットします。計算中にすべてのキー入力ができ なくなるなど、動作不良が発生した場合は、ゼムクリップなど の先端の細いものでこのスイッチを軽く押してください。

初めてお使いになるときに

■電源の入れかた

(CA) を押すと電源が入ります。

- ※約8分間、何もキーを押さないと自動的に電源が切れます(電源消費防止機能)。もう一度 CA を押すと 電源が入ります。
- ※パソコンに接続したときにも自動的に電源が入ります。接続中は一定時間何もキーを押さなくても電源 は切れません。

■電卓モードとテンキーモード

本製品には「電卓モード」と「テンキーモード」があります。モードを切り替えるには (PCCAL) を押します。

電卓モード	テンキーモード 肥
通常の電卓と同じように計算ができます。	。 従来のテンキーと同じように、本製品のキー
パソコンに接続すれば、 SEND を押すこと	を押すことでパソコンに数値を入力したり、
で計算結果をパソコンに送信できます。	カーソルを移動したりできます。本製品を
	パソコンに接続しておく必要があります。

電卓モードでの操作のしかた

電卓と同じように計算ができます。画面に [] と表示されていれば「電卓モード」になっています。 ------ のときは、 (PCCAL) を押して電卓モードに切り替えて ください。

■キーの機能

- (+/-) 表示中の数値の符号(+,-)を切り替えます。
- 概2 税率の設定と税込み計算に使います。
- 概
 税率の確認と税抜き計算に使います。
- CA 電源を入れます。計算中は数値をクリアし「0.」に戻します。メモリもクリアされます。
- ②C 表示中の数値をクリアします。間違って入力した場合は、このキーを押してから、 正しい数値を入力しなおします。2回続けて押すと、これまでの計算をすべて クリアできます。メモリはクリアされません。
- → 表示中の数値を最下位桁から1桁ずつクリアします。
- SEND 表示中の数値をパソコンに送信します。
- RCM メモリの数値を呼び出します。もう一度押すとメモリをクリアします。
- M+) 数値または演算結果をメモリに加算します。
- M- 数値または演算結果をメモリから引きます。

■計算例	計算をはじめる前に、CAを押します。

計算例	キー操作	表示
7 + 2 - 3 = (8 + 2) ÷ 5 × (-4) =	7+2-3= 8+2÷5×4+/-=	6. - 8.
自乗·べき乗 3 ³ = 27	≤の後に目を(n-1)回押します。 3×==	27.
逆数計算 1/4 = 0.25		0.25
定数計算 1 + 3 = 4 5 + 3 = 8 8 - 5 = 3 6 - 5 = 1 $5 \times 3 = 15$ $5 \times 7 = 35$ $6 \div 3 = 2$ $9 \div 3 = 3$	アンダーラインの数値が定数となり、入力を省略できます。 1 + 3 = 5 = 8 - 5 = 6 = 5 × 3 = 7 = 6 ÷ 3 = 9 =	4. 8. 3. 15. 35. 2. 3.
バーセント計算 200の7%は? 200の7%増しは? 35は200の何%? 200の35%引きは?	200×7% 200+7% 35÷200% 200-35%	14. 214. 17.5 130.
メモリ計算 $2 \times 3 = 6$ <u>-) 8 ÷ 2 = 4</u> <u>2</u> <u>+) 150</u> 152	RCM(CC) 2×3(M+) 8÷2(M-) RCM 1 50(M+) RCM RCM	0. M 6. M 4. M 2. M 150. M 152. 152.

■パソコンへの接続のしかた

本製品をパソコンに接続するには、裏面のケーブル収納部に入っている USB ケーブルを 使います。USB ケーブルの取り出しかたについては裏面の「USB ケーブルの取り出し と収納」をご覧ください。



はじめて本製品をご使用になるとき

Windows 2000をお使いの場合は、ご使用の環境によってUSBドライバのインストールが必要なことがあります。ウィザード画面が表示されたときは裏面の「USBドライバをインストールする」に進んでください。
 Windows 98/98SEをお使いの場合は、この後裏面の「USBドライバをインストールする」に進んでください。※ Windows XP/Meの場合は接続後すぐにお使いいただけます。

■税計算のしかた

計算例	キー操作	表示	
税率を5% に設定	CA) 概込 (5) 概込	%	5.
税率を確認	CA) 概規		5.
税込み計算(税額5%の例)	500) 概込	税込	5'250.
5,000円の税込み額と税額	概込	税額	250.
税抜き計算(税額5%の例)	7350	税抜税額	7'000.
7,350円の税抜き額と税額	概版		350.

※ 颶 を押すたびに「税込」→「税額」→「元の金額」の順に表示されます。

※ 應調を押すたびに「税抜」→「税額」→「元の金額」の順に表示されます。

■数値のクリアのしかた

計算例	キー操作	表示
数値を入力しなおす(5→6)		
$3 + \cancel{8}6 =$	3+5C/C6=	9.
演算子を入力しなおす(+→-)		
3 ≠ - =	3+-5=	- 2.
最下位桁を入力しなおす(256→258)		
25 % 8	256→8	258.

■計算結果をパソコンに送信する

●本製品をパソコンに接続します(「パソコンへの接続のしかた」を参照)。

本製品に ----- と表示されます。

② 本製品の PC/CAL を押します。電卓モードになり □ しま示されます。

●パソコン側でアプリケーション(Excelなど)を起動し、数値を入力する位置にカーソルを置きます。

❹本製品を使って必要な計算をし、計算結果を表示しておきます。

● 本製品の (SEW) を押します。パソコンのカーソルの位置に数値が入力されます。 ※送信中の約1秒間は計算などのキー操作はできません。

※税率設定中は送信できません。

※送信されるのは表示されている数値だけです。3桁位取表示(.)やメモリの記号(M)などは送信できません。

■オーバーフローについて

計算中にオーバーフローが起きると「E」が表示され、演算が停止します。 CMC を押して、 解除してください。

1)入力または演算結果の整数部が12桁を超えた場合

演算結果は上位12桁だけが表示され、下位桁はカットされます。この場合、最上位桁から 小数点までの桁数を数えることでカットされた桁数を知ることができます。

演算結果: ∈ <u>1'234</u>.56789012 (この場合4桁分カットされていることを示します)

2)メモリの整数部が12桁を超えた場合

「M」が点滅します。(WC), (WCM)の順に押すと、メモリの内容をオーバーフロー前の状態に 戻すことができます。オーバーフローした計算結果はメモリに保存されません。

3)除算の除数が「0」の場合

テンキーモードでの操作のしかた

テンキーのようにパソコンに数値を入力したり、カーソルを移動したりできます。

- ●本製品をパソコンに接続します(表面の「パソコンへの接続のしかた」を参照)。 本製品に ----- と表示されます。
- ❷パソコン側で必要なアプリケーション(Excelなど)を起動します。
- ❸ 通常のキーボードの操作と同じように、本製品のキーを使って数値の入力やカーソ 儿の移動をします。

■キーの機能

テンキーモードでのキー配列 テンキーモードでは右図のキーが使用できます。 その他のキーは使用できません。 BS カーソルの左側の文字を ひとつ削除します。 矢印の方向にカーソルを 移動します。 */-各記号を入力します。 %+= Enter 全角文字などの入力を確定 します。または改行します。



- Tips ●日本語入力に「かな入力モード」をご使用の場合、本製品のキーを押すと、「%」「=」が「え」 「ほ」のように一部のキーでかな文字が入力されることがあります。この現象を防ぐた
- めに日本語入力には「ローマ字入力モード」のご使用を推奨します。 ●パソコンのスクリーンセーバーやスタンバイモードが起動しているときは、本製品の
- いずれかのキーを押すことで解除できます。
- USB ケーブルがしっかりと接続されていないと、自動的に電卓モードに切り替わり、 画面に「 0.」が表示されます。接続を確認してから、 PC/CAL を押してください。

USB ケーブルの取り出しと収納

付属のUSB ケーブルは裏面のケーブル収納部に入っています。使用しないときは収 納することができます。

■ USB ケーブルを取り出す



■ USB ケーブルを収納する

●裏面のケーブル収納部のカバーを開きます。 「USBケーブルを取り出す」の ●のイラストを参考にケーブル収納部のカバーを 開いてください。

Q イラストを参考に USB コネクタを収納します。





USB ドライバをインストールする (Windows 2000/98/985Eのみ)

本製品をパソコンのUSBポートに接続してご使用になる場合、パソコンにインストールされている OS によっては USB ドライバのインストール作業が必要になります。 Windows XP/Me では USB ドライバのインストール作業はいりません。接続するだけでご使用いただけます。

Windows 2000 のドライバのインストール方法

Windows 2000 ではご使用の環境によって、自動的にドライバがインストールされる場 合と、ウィザード画面から手動によるインストールが必要になる場合があります。ウィザー ド画面が表示された場合は、このあとの説明に従ってインストールしてください。

●コンピュータの電源を入れて、Windowsを起動します。

❷新しいハードウェアの追加ウィ ザードの画面が表示されます。 次へ ボタンをクリックします。



④「デバイスに最適なドライバを 検索する」を選択します。 ④ 次へ ボタンをクリックします。



すべてのチェックボックスを オフにします。 ⑥ 次へ ボタンをクリックします。

チェックボックスがオフ(□)の -

状態になっているか確認します。



●検索するドライバファイルとし て「USB ヒューマン インター フェイス デバイス」が表示され ていることを確認します。 ⑦ 次へ ボタンをクリックします。



④「デジタル署名が見つかりま Microsoft デジタル署名によって、ソフトウェアが Windows 上でテス され、その後実更されていないことが保証されます。 3 せんでした」と表示されます。 インストールしようとしているソフトウェアには Microsoft デジタル署名 がありません。その次がに、このソフトウェアが Windows で正しく動作 することは代記されません。 はいボタンをクリックし、 USB ドューマン インターファイス デバイス インストールを続行します。 H デジタル署名されたソフトウェアを検索する場合 1 Update Web サイト ※このドライバは当社にて正常に動作することを 検証済みですので、安心してお使いください。

①ドライバのインストールが完了 したら、完了ボタンをクリック します。



を統行しますが

いえの」「詳細博相の

C CRUW

見つかりませんでした」と表示 されます。はいボタンを クリックし、インストールを 続行します。

検証済みですので、安心してお使いください。

これでドライバのインストール作業は完了です。

Windows 98/98SEのドライバのインストール方法

ドライバをインストールするウィザード画面が表示されますので、このあとの説明に従っ てインストールしてください。インストール中に「Windows 98オペレーティングシステ ム」の CD-ROM が必要な場合がありますので、あらかじめ CD-ROM をご用意ください。

● Windows 98 プリインストールモデルのコンピュータをご使用の場合 コンピュータに添付されている「Windows 98CD-ROM」または「Windows 98 Second Edition CD-ROMJをご用意ください。ディスクが添付されていない場合 は、CD-ROM を指定する代わりに「C:¥windows¥options¥cabs」フォルダを指定 してください。なお、プリインストールモデルの場合は、ドライバが自動的にインストー ルされることもあります。

● Windows 98 のパッケージをご購入されている場合

パッケージに入っている「Windows 98 CD-ROM」をご用意ください。

●コンピュータの電源を入れて、Windowsを起動します。

❷新しいハードウェアの追加ウィ ザードの画面が表示されます。 次へ ボタンをクリックします。



€「使用中のデバイスに最適な ドライバを検索する」を選択 します。 ☑ 次へ ボタンをクリックします。



オフにします。

 Gすべてのチェックボックスを

 ⑥ 次へ ボタンをクリックします。



チェックボックスがオフ(口)の 状態になっているか確認します。

は、ハード ドライブのドライバ データベースと、次の選択 含素されます。 検索を開始するには、「ケヘ」をクロック」。 5 F577@X

●検索するドライバファイルとし て「USB ヒューマン インター フェイス デバイス」が表示され ていることを確認します。 ③ 次へ ボタンをクリックします。

このデバイスに最適なドライバをインストールする準備ができました。別 Dドライバを選択するには、L戻るJ をクリックしてください。 D次へJ をクリ ックすると体行します。

③Windows 98 CD-ROM を ドライブに入れるようにメッ セージが表示された場合は、



「Windows 98 オペレーティングシステム」の CD-ROM をドライブに 入れ、OK ボタンをクリックします。

※画面例は"Windows 98 Second Edition CD-ROM"のものです。"Windows 98 CD-ROM"と表示 される場合もあります。

Windows 98 CD-ROMのセットアップ画面が表示された場合は、画面右上の×をク リックして画面を閉じてください。



※このドライバは当社にて正常に動作することを

Tips OK ボタンをクリックしたあと、〈ファイルのコピー〉画面が表示された場合	
「ファイルのコピー元」に CD-ROM ドライブのドライブ名と「WIN98」フォルダと入 するか、 「参照」ボタンをクリックし「WIN98」フォルダを選択します。 ** プリインストールモデルで Windows の CD-ROM が添付されていなかった場合は、CD ROMの代わりに「c: ¥windows¥options¥cabs」フォルダを指定してください。 ** コピー先のほうが、CD-ROM のファイルより日付か新しい場合は、そのまま新しい日付のフ イルを使用してください。	בי)- ד
 ●ドライブ / フォルダ名を入力する場合の例 ①キーボードから CD-ROM を入れたドライブ名 と「¥win98」を入力します。 D:¥WIN98 (小文字でも可) ※ドライブ名に続いて「:」と「¥」を入力し、さらに 「WIN98」を入力します。 ② OK ボタンをクリックします。 	1 1 1
 ・ 参照ボタンをクリックする場合の例 ・ ・ ・	×

完了したら、完了ボタン をクリックします。

①ドライバのインストールが



トレーマン インターファイス デバイ

・Windows 98 CD-ROM を取り 出してください。



注意 完了 ボタンをクリックしたあと、Windows 98 CD-ROM を 要求されたときは

ご使用の環境によっては「完了」ボタンをクリックしたあと、ドライバの更新中に Windows 98 CD-ROMを要求されることがあります。このような場合は、手順 ③と手順 ④の Tips を参考にしてインストール作業を続けてください。

これでドライバのインストール作業は完了です。

■基本仕様

製	8	型	番	TK-DE2USV, TK-DE2UBK, TK-DE2UWH	
表	表示桁数 最大12桁			最大 12 桁	
対	応	機	種	USB ボートを装備した IBM PC/AT 互換機	
対	応	0	S	Windows XP / Me / 2000 / 98 / 98SE	
接続先インターフェイス		コス	USB		
本体ポート形状		彡状	USB B (mini)コネクタ メス		
電			源	太陽電池(本体に組み込み)、1.5V (DC)アルカリボタン電池1個内蔵	
動	作	温	度	+ 5°C~+ 35°C	
保	存	温	度	- 5°C~+ 50°C	
形北	犬寸氵	去 / 重	f量	W140 × D102 × H30mm / 140g(ケーブル収納時)	
付	Ę	Ē	8	USB ケーブル(0.6m, USB A コネクタオス、USB B (mini)コネクタオス)	

本書の著作権は、エレコム株式会社が所有しています。

本書の内容の一部または全部を無断で複製 / 転載することを禁止させていただきます。

本書の内容に関しては、万全を期しておりますが、万一ご不審な点がございましたら、販売店までご連絡願います。 ・本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。 ・実行した結果の影響につきましては、上記の理由にかかわらず責任を負いかねますので、ごろ承ください。

·本製品のうち、戦略物資または役務に該当するものの輸出にあたっては、外為法に基づく輸出または役務取引許可が必要です。 ・Microsoft®、Windows®、Window® NT®は、米国 Microsoft 社の登録商標です。その他本書に掲載されている商品名 / 社名 などは、一般に商標ならびに登録商標です。

電	卓テンキーパッド	TK-DE2L	ノシリーズ	
1ーザーズマニュアル	2004年6月8日	第1版	エレコム株式会社	T8-WU-1
©2004	ELECOM Co.,LTI	D. All rig	hts reserved.	